

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 5月 8日

事業者名 株式会社ギラヴァンツ北九州



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

ギラヴァンツ北九州は2021シーズン、北九州地域の皆さまと共に社会貢献、地域との連携、新たな事業の創出など、今までになかったイノベーションやパートナーシップを生み出すべく「With!! KITAKYUSHU ～SDGsプロジェクト2021～」を始動させ、社会貢献活動を推進してきました。2023シーズンも社会貢献活動を通じて、地域社会へ貢献できる企業を目指し、健康/福祉、教育、環境、まちづくりの5つのテーマを優先的にSDGsに取り組んで参ります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	選手が小学校訪問をして身体を動かす授業と夢についての授業「スクール☆ギラヴァンツ」の実施。 地域への盛り上げとして地元のお祭りにマスコットや選手が参加していきます。
人権・平等・労働	ファンサポーターやクラブを取り巻くすべてに対して人権について考える機会を創出する取り組みとして冠試合「人権啓発マッチ」を開催します。またダイバーシティ推進としてハンディキャップがある方へスタジアムを身近に感じていただくバックヤードツアーや選手とのふれあい企画も実施予定です。
産業・技術	分身ロボット「OriHime (オリヒメ)」の技術を活用して外出困難な方々の社会参画促進を目的に、オリヒメプロジェクトを始動していきます。
環境・ワンヘルス	服から服を作るプロジェクト、曾根干潟クリーン作戦、月一回の地域清掃活動などから環境活動を実施します。 ピンクリボン啓発活動、フードドライブ活動等から健康福祉分野の重点取り組みとして実行していきます。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

ギラヴァンツ北九州は3者以上の協働者と、共通価値を創る活動を想定して、社会貢献活動等を通じて、地域社会の持続可能性の確保、関係性の構築と学びの獲得、それぞれのステークホルダーの価値の再発見に繋がるものと考えています。
社会課題や共通のテーマに、地域の人・企業や団体(営利・非営利問わず)・自治体・学校などと連携して、活動に取り組んでまいります。

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

















































申請年月 2023年5月

事業者名 株式会社ギラヴァンツ北九州



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows 1-12 describe various initiatives like '经营理念の共有', '法令の遵守', '事業継続計画(BCP)', etc.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施予定項目の 予定開始年月	開始年月					
												登録済	未登録			
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中					11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
														5.1, 5.b 8.5 10.2, 10.3		
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中						11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
															5.1 8.5 10.2, 10.3	
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中						11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
															4.7 5.1 10.2, 10.3	
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中						11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
															8.8 9.1	
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中						11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
															3.4 8.5, 8.8 10.3	
18	健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○		○		関連する既存制度に登録済	実施中						12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供	
														3.4 8.5, 8.8		
19	人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中						1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり	
														4.4, 4.5 8.5, 8.6, 8.8		
20	多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択												11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
														5.4, 5.5 8.5, 8.8 10.1, 10.2		
21	仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○											11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援	
														5.1, 5.4, 5.5 8.5, 8.8 10.2		
22	仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○											11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
														5.4, 5.5 8.5, 8.8 10.2		
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択												11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
														1.3 8.5, 8.8 10.2		
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択												15 ジェンダー平等の社会づくり	
														5.1, 5.5 8.5, 8.8 10.2		
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					北九州市内及び提携している全17の市町村の小中学校へ依頼があればスタッフを派遣しています。主に球団職員としての業務内容の表と裏側を伝え、仕事へのやりがいや大変さ等を学んでいただいております。		実施中					1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	
														1.2 4.4 11.3		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施予定項目の 予定開始年月	開始年月	9	11			12
26	産業・ 技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			  	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進		
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択									  	8 中小企業の振興		
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択									  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活向上		
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択									  	5 デジタル社会の実現		
31	多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択									  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり			
32	環境・ ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○		○		関連する既存制度に登録済	実施中			  	23 快適な環境の維持、保全		
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○		○		関連する既存制度に登録済	実施予定	2023年	7月	  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○		○		関連する既存制度に登録済	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進		
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				弊クラブと北九州市立管根東小学校の児童、地域の方が共同で行う「管根干潟クリーン作戦」を毎年2回実施。 2020年にはダウ・ケミカル日本株式会社と国際環境NGO「バードライフ・インターナショナル」、テラサイクルジャパン合同会社と連携し、循環型社会の実現に向けて、地域と連携した清掃活動と環境教育、さらに干潟で回収したプラスチックをリサイクルするプログラムを実施しました。またファンサポーターから着なくなった服を回収し、新たな洋服をつくりグッズとして販売もしています。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				NPO法人フードバンク北九州ライフアゲインと協働して試合の日にファンサポーターから食料品の回収プロジェクトを実施。 2022年度は段ボール9箱分、総重量は89.3kgとなりました。 皆さまからご提供いただいた飲食料品はひとり親世帯や食事に困っているの方々に届けられています。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○								  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活向上			
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				響灘ピオトーブと連携し「ラブ・バード・ラリー」の実施。ギラヴァンツ北九州のマスコットギランのモチーフになっている絶滅危惧種スグロカモメをはじめ、北九州に生息する鳥について生態系を学んでいただく場と、実際に生息する場所まで足を運んでいただく機会を創出してしています。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全			
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					当プロジェクトに取り組む背景として、「服の大量破壊問題」の深刻化があります。日本でも年間35億着の服が破壊され、その多くは焼却処分されており、廃棄焼却処分発生する二酸化炭素は、地球温暖化などの環境問題の悪化を加速させる要因となっています。そこでギラヴァンツ北九州は、地元企業である日本環境設計株式会社が企画・運営するBRINGの店頭回収プロジェクトに参加し、選手が使用しなくなったユニホームや練習着、またファン・サポーターの皆さまからも衣料品を回収し、新たにグッズとしてTシャツを作っています。	実施中			  	6 グリーン社会の実現			
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○								  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現			
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○								  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現			

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。